

それぞれの資料を視聴して、解答を考えてみましょう！

写真資料

福岡県博多港の施設で、船で外地から引揚げて来た人々を撮影した写真です。写真の説明を読んで、下の () に言葉を入れて文章を完成させましょう。



資料番号：SIR0101115297
撮影時期 / 昭和 21 年 (1946) 6 月

当時、不衛生な状況で発生する感染症の (①) が大流行していました。この感染症はシラミなどの (②) により媒介されるため、殺虫のために体や服に DDT (有機塩素系殺虫剤) の散布を受けました。時には飛行機を使って、空から DDT を散布することもありました。



映像資料

『日本ニュース第 256 号』(資料番号：VIH2114000011) の「米軍進駐」と「帝国全権 降伏文書に調印」の映像を見て () に適切な言葉を入れてください。

(①) 軍最高司令官のダグラス・マッカーサーは、昭和 20 年 (1945) 8 月 30 日搭乗機 (②) 号で神奈川県厚木飛行場に到着しました。

コーンパイプをくわえて降りてきたマッカーサー元帥を、米第八軍司令官のアイケルバーガー中將らがむかえました。

9 月 2 日には、東京湾上の戦艦ミズーリ号甲板において、(①) 軍に対する降伏文書の調印式が行われました。日本側からは (③) 外務大臣と、梅津参謀総長が署名し、戦争は正式に終結しました。



音響資料

昭和館には、童謡『お山の杉の子』の SP レコードが 2 種類あります。

太平洋戦争中の昭和 20 年 (1945) のレコード (資料番号:SPH11MK008456A) と戦後の、昭和 21 年 (1946) のレコード (資料番号:SPH11MK010300A) では歌詞が違いますが、戦争中には「国のため」と歌われていたところが、戦後は「何のため」に変わったでしょうか。2つのレコードの音を聴いて () に言葉を入れてください。



() のため

ヒント：2 つとも 1 分 30 秒すぎあたりから集中して聴いてみましょう



SPレコード

ほかにも、たくさんの資料を視聴できます。
トップ画面から興味のある資料を検索してみてください。



オーラルヒストリー（体験談）を視聴してみよう！

昭和館では、戦中・戦後を体験した人のお話を「オーラルヒストリー」として映像にしています。ぜひご覧ください。

調べ方：「テーマから探す」→「オーラルヒストリー」で一覧が表示されます。

東京大空襲	『言問橋のたもとで』（資料番号：VIH1600900003） 狩野光男さん
学徒動員	『動員学徒の青春』（資料番号：VIH2200900091） 重原正三さん
学童疎開	『戦後58年目の卒業式』（資料番号：VIH3000201470） 三浦和子さん
家族の戦死 戦後の生活	『半年きりの夫婦生活、手紙が見つないだ父の想い』（資料番号：VIH2900201414） 高橋ことさん・真知子さん
戦災孤児	『誰にも頼らず生き抜いて』（資料番号：VIH2100900087） 石原博さん
外地からの 引揚げ	『奉天より引揚げて』（資料番号：VIH2100900076） 小林和子さん
戦後の児童文学	『戦後の児童雑誌に関わって』（資料番号：VIH3000201464） 谷暎子さん
空襲 戦後の生活	『苦しいときもおもしろがってこそ人生』（資料番号：VIR0600202332） 林家木久扇さん



MEMO

昭和館の映像・音響室では、ほかにも 400 本以上の体験談を視聴できます。昭和館デジタルアーカイブや YouTube チャンネルでも一部の「オーラルヒストリー」を公開しています。

夏休みワークシート（上級編）

昭和館デジタルアーカイブ

検索

